

あらぐさ

共立高等看護学院第40期生入学式



第40期生 入学式 祝辞

第40期・新入生の皆さん、御入学おめでとうございます。

共立高等看護学院 教職員一同、また在校生一同、心より、皆さんを歓迎致します。

これから三年間、多くの事を学んで下さい。あなた達が、主として学ぶ医療・看護は、多くの先達が言葉に言い表せない苦勞をして築き上げられたものの結晶からできています。先週、世界で初めてエイズに対する治療薬を開発した日本人医師の講演を聞く機会がありました。今から、35年ほど前、私がまだ学生だった頃、アメリカで奇病として扱われ、発症後1-2年で死に至る病としてエイズは世界中を震撼させました。当時エイズ患者の診療は拒否され、病気の研究すらも恐れられ、多くの医療従事者や研究者が、この不治の病を遠ざけていました。しかし、まさのその時代に、この病気の原因ウイルスに果敢に挑み、ひょっとしたら自分も感染してしまったり、それを愛する家族に移してしまうかもしれないというすさまじい恐怖とも闘いながら、その日本人医師・満屋裕明先生は、エイズの増殖を抑える薬 AZT を見事に世界で初めて発見し開発したのです。

教科書にたった一行記載されている、今では不治の病ではなくなったエイズに対する治療薬の話です。医療・看護学はこういった努力や多大な犠牲の上に築かれた技術であり学問です。是非、真剣に学んでください。

看護学校には、授業や校内実習だけではなく病院実習があります。もちろん通常の試験もあり研究発表もあります。そして、最後に看護師国家試験という難関が待っています。この試験を乗り越えるのは、決して楽ではありません。

でも大丈夫です。御承知の通り、先日卒業した37期生は、見事全員合格を果たしました。先輩達は、8年連続で看護師国家試験に全員合格を果たしています。本学院の誇るべき実績です。学生達の頑張りや、教職員の指導、御家族の支援・サポートのたまものです。

本学院は、看護師養成機関である以上、毎年、国家試験全員合格を目指しています。しかし、ただ国家試験合格だけを目標にしているわけではありません。目指す看護師像、育てたい看護学生観があり、それに基づいて学生たちを導きたいと考えています。民主的な人権を重んじる意識、豊かな情感、社会に目を向けられる広い視野を併せ持った看護師・看護学生を育てたいと考えています。また、クラスという集団の在り方を重視しています。現在の医療は、チーム医療が基本です。自分ひとりさえ良ければいいという考え方では、やっていけないからです。そんな学校にとまどう人もいませんが、私共を信じて、しっかりついてきて欲しいと思います。

当学院の校舎は、古く設備も十分とは言えませんが、毎年、学生達の声聞きながら、学習環境・居住環境の改善、整備を進めています。要望や提案などをどしどし出して下さい。

これからの三年間は、貴重な青春まっただ中の三年間です。学校は決してレジャーランドではありません。しかし楽しく学べる場ではあってほしいと願っています。あの三年間を本学院で、過ごして良かったと思えるような学校づくりを私共教職員と皆さんとで目指しましょう。

御家族の皆様にもお願いがあります。この三年間で学ばなければならない医療・看護の知識は膨大です。また医療現場には、テレビドラマや映画などからは計り知れない、大変な事例や困難な問題などが山積しています。御家族のサポートが絶対必要です。学校への御協力も頂き、相持って、育て、支えていきましょう。

最後に、今日が40期・新入生の皆さんにとって、看護師という医療人を目指す 最良のスタートの日となることを祈願して、お祝いの挨拶とします。おめでとうございます。

平成三十年四月十日

共立高等看護学院

学院長 内藤恵一

球技大会

5月中旬、小瀬スポーツ公園で球技大会が開催されました。この行事は各学年から実行委員を選出して、実行委員を中心に企画・運営を行います。当校では学院祭と並ぶビッグイベントです。種目決めやルール作り、会場の下見、当日の審判や進行も全て学生が行います。今年の種目は、バレーボール、バスケットボール、バドミントン、ドッチボール、障害物リレーでした。学年毎おそろいのクラスTシャツを着て、3年生は優勝を狙いに、2年生は実行委員を中心に大会運営を担い、1年生は初めての行事に若さでアタック…それぞれの持ち味で一日をいっぱい楽しみ、交流を図りました。優勝は見事3年生が勝ち取りました。



入学後の様子 1年生：酒井

学校生活に少しずつ慣れてきた1年生。これまでの“教えてもらう事を覚える”勉強法でなく“自ら課題を見つけ解決していく積極的な学びの姿勢”が看護学生として求められています。専門用語だらけの授業や看護学生になったと改めて実感する白衣での校内実習。それらを通してその必要性を感じ、能動的に学ぼうと努力している学生達はとても素敵です。

7月には臨床実習が始まります。実習を通して40期生が更に成長する事を楽しみにしています。



労働体験 2年生：佐々木

2年生に進級し34名で新年度のスタートをきりました。

5月の末に成人看護学の授業で農業体験にいきました。農繁期で忙しい中、農家の方々には早朝から元気に温かく迎えて頂き、様々な話を聞く中で、労働と生活は密接であり切り離して考えることは困難であること、健康を保ち労働を行うことの苦勞や工夫を学ぶことが出来ました。

6月の半ばから5週間の実習が始まっています。保育園の実習や高齢者の看護を行う中で、様々な年齢や身体状況、精神状況の違いを学び、その上での個別性について学ぶ機会となっています。

農業体験や各実習先の患者さんや関係者のみなさんに感謝申し上げます。

これからの1年、それぞれの課題に向かうことは困難なことも多いですが、39期生は明るくて、人と接すること、会うことに刺激を受けてさらに深く学ぶことが出来る集団であることが強みです。みんなを支えてくれている人がいること、そしてお互いが頑張る姿から奮起できるような1年にしてほしいとねがっています。



春のケースレポート発表 3年生：鈴木

3年生は39名でスタートしました。4月からケース発表会、国家試験対策、社会福祉演習、最後の球技大会と、これまでにない過密なカリキュラムをこなしました。4月のケース発表では2年次の4ヶ月実習で学んだ自分の大切にしたい看護について、発表することが出来ました。5月末からは地域看護学実習Ⅰ（診療所）、精神看護学実習Ⅰ・Ⅱ（通所・病院）と4週間の実習を行いました。様々な患者さんと会う中で、看護観を深め、一回り大きく成長する機会となり、これらの経験は、看護を広く学ぶことにつながりました。夏季休暇中も国家試験全員合格にむけて、共に頑張っていきたいです。



2018年度教職員紹介



学院長：内藤 恵一
専門領域：保健医療論

共立高看学院長を務め4年目になります。甲府共立病院外科では麻酔を担当し年間400件ほどの手術をマネジメントしております。休日は専らトレイルランニングに明け暮れ、目指すは168kmウルトラトレイル・マウントフジであります。



副学院長：小泉京子
専門領域：統合分野

私が大切にしていること。
1. 看護には可能性がある。
2. 看護には終わりが無い。
3. 答えは学生自身の中にある。
学生たちが教員を超えていけるような学校を力をあわせて創りたいと思っています。

入学した学生さんが、患者さんの立場にたてる看護師さんになれるよう、本校の特徴を生かしたカリキュラムを教員集団で追求しています！
私が現在取り組んでいるテーマは「子どもの貧困問題」です。できることからまずは行動していきます。



教務主任：河西光子
専門領域：成人看護学

母性看護学担当の助産師です。私事ですが、4月から大学院に通い始め、課題に苦労しながら、学生ってこんな気持ちなんだなあと思う今日この頃です。共に学びましょう！
家族は夫、息子、猫2匹です。



教育活動調整者：河野朝子
専門領域：母性看護学



実習調整者：梶原奈津子
専門領域：基礎看護学

学生のみなさんが参加する実習全般に関わる業務に就いています。みなさんが実習で豊かに学べるよう日々奮闘しています。
実習は大変ですが、患者さんから教えて頂く看護はかけがえのないみなさんの大切な経験になっています。実習で、楽しく一緒に看護を学びましょう。



教育活動調整者：押領司民
専門領域：精神看護学

テーマ「看護学生と向き合うために必要なこと。」

- ㊦ 思い返せば20年前。
- ㊧ 右往左往した新任時代。
- ㊨ 理解し合えない時もある。
- ㊩ 喜びも悲しみも、幾年月。
- ㊪ うまい方法、いまだ見つからず。
- ㊫ 重要なのは、学生への愛情。

まさか自分が教員として母校に戻って来られるなんて!とっても幸せです。そして「教育は人なり」。わたし自身も人間力をもっと高めていきたいです。わたしが大好きなものは

- 食べて寝る
- MARVEL
- DC Comics
- 40期生のみなさん



1年生担任：酒井茉莉耶
専門領域：基礎看護学



1年生副担任：藤本未央
専門領域：小児看護学

担当領域は、小児看護学です。いつも笑顔で、色々なことにチャレンジし、学生と一緒に楽しく学ぶことをモットーにしています。よろしくお願いいたします。



2年生副担任：岩波美和
専門領域：老年看護学

教員となり3年目を迎えました。授業や実習での学びに毎日よい刺激を受けながらわたし自身もさらに成長していきたいと思っています。マイブームは、長男の少年野球のおっかけと、市内の足湯まで自転車で行くこと、マンガを読むことです。



2年生担任：佐々木あゆみ
専門領域：基礎看護学

教員6年目ですが、まだまだ学生の立場に立っていないな〜と反省の日々。今年もっと学生の声に耳を傾けたい。そして一緒に看護について探求したい。最後に…専門領域は老年看護学で、特に認知症看護について追求中(*~)v



3年生副担任：塩澤詩穂
専門領域：成人看護学

教員5年目です。実習指導者を3年間経験し、学生とともに学ぶ楽しさを実感。指導に来ていた教員に「教員どう?」と言われたのを真に受けて教員になり今に至ります。学院で過ごす日々は山あり谷あり。勉強になることばかりです。一步一步の精神で。

育児休暇を頂いています。9月後半から復帰します。みなさんと一緒に勉強したり、実習にいったりするのが楽しみにしています。よろしくお願いいたします♡



専任教員：宮川江里
専門領域：在宅看護論

看護の可能性を学生と一緒に追究していきたいです。その人の病気だけでなく生活まで見ることのできる看護師を育てるため、学生とともに地域に出たいです。今年も地域看護学の教員として専門性を高められるよう自己研鑽に励みます!!



3年生担任：鈴木美緒
専門領域：在宅看護論



事務長：水上和貴

事務課の豊田です。

今年で5年目です。入学式に始まり、戴帽式、卒業式と一年に一度の行事の度に新鮮な気持ちになります。学生さんにとって、よりよい学生生活が過ごせるよう支援ができればと思っております。気軽にお声掛けください。



教務補助：三満田美恵
専門領域：英語

事務業務を担当します。ex 行事の司会、防火管理、予算案や決算書作成その他。



事務：豊田裕子

実践的な看護英語を効率的に身に着ける方法伝授します！

英語は、しゃべるのも、教えるのも、学ぶのも大好きです！！英語苦手人口を地道に減らしていきたいと思っています。英語の事なら何でも聞いてください！

父母の会より

■経過・予定

- 4月10日 2018年度総会
40期生へ入学式記念写真贈呈
- 7月28日 第41回 雑草祭(共立高看護学院祭)
豚汁づくりと販売
- 8月 1日 父母の会第1回役員会・
2, 3生部会(学校報告,懇談交流)
- 9月 年会費納入(3年生のみ)
- 11月17日 1年生戴帽式記念品贈呈

予定♪

- 7月 4日 3年生キャリアガイダンス
- 9日 1年生実習
- 15日 キャンプ(保健体育)~17日
- 23日 3年生社会福祉演習発表
- 27日 防災訓練
- 28日 雑草祭(学院祭)
- 30日 夏季休業(~8月23日)
- 8月 1日 父母の会役員会・2,3年生合同部会
- 2日 民医連看護学校学術運動交流集会(3日)
- 5日 オープンキャンパス(AM, PM)
- 9日 // (AM)
- 11日~15日 閉校
- 21日 実習指導者・教員合同研修会
- 24日 授業再開
- 10月12日 高校推薦入試・社会人入試
- 11月17日 1年生戴帽式

フェイスブック・インスタグラム



知る
ご挨拶
学校制を・学校生活
のプログラム
学生生活Q&A
アクセス

学ぶ
入試要項
進学の受験状況

キャンパスライフ

Facebook

Instagram

ここからアクセスできます！



雑草祭



- 9時 開会
- 9:30 1年生発表
- 10:20 2年生発表
- 11:10 3年生発表
- 11:50 出店
健康フェック
バンド演奏
- 14:00 教職員発表
- 14:45 女装男装コンテスト
- 15:00 ビンゴ
- 15:40 閉会式

編集後記 今年も年4回発行を予定しています。今回の記事は4~6月が中心です。今年度も教職員、学生の皆さん共に張りきっています。その様子を感じていただければ幸いです。尚、日常の様子はインスタグラム、フェイスブックでほぼ毎日発信しています。本校公式ホームページにリンクがありますので、そちらも是非ご覧下さい。(KM)